



南陽家族 第60号  
発行日:平成31年4月19日  
発行:東京都杉並区高井戸西1-12-1  
社会福祉法人 浴風会  
介護老人福祉施設グループ  
南陽園:Tel.03-3334-2159 / Fax.03-3334-1745  
第二南陽園:Tel.03-3334-2197 / Fax.03-3334-1748  
第三南陽園:Tel.03-3334-2193 / Fax.03-3334-2198  
編集:浴風会介護施設広報委員会  
発行責任者:南陽園園長 百瀬 律子

広報

# 南陽家族

2019年  
春号



春爛漫

## 慈雨晴天

自動改札機が初めてJR山手線に導入されたのが1990年とのことで、平成と共に切符を切る駅員が徐々に消えていき、今ではICカードが主流となっています。大手通販会社では注文を受けて発送までほとんど機械が行います。また各地の路線バスでは自動運転の実証実験が進み、数年のうちに運転手のいないバスに乗ることもあるかも知れません。運転手のいない乗り物という「ゆりかもめ」を思い出しますが、あちらは専用線での運行で、公道での無人運転の公共交通手段とは次元を異にするものです。

人口減少社会となった今日、様々な無人サービス提供にたくわすことも仕方ないかも知れません。介護施設でもロボットだ、A-Iだ、ICTだと叫ばれるようになりました。南陽園でも先ほど全施設にWi-Fiを導入して無線通信基盤を整備しました。

自動運転の路線バスと介護施設が決定的に違うのは、後者がそのサービス提供場面のほぼすべてを人の手で行っていることです。平成から令和へと時代が移り、遠い未来のことはわかりませんが、当面、基本的にこの有り様が変わりはありません。「人による、人へのサービス」この事の持つ意味や価値は、この時代だからこそもっと評価されているのだと思います。また私たちもサービスマナーを含めてサービスの質向上に努めていきたいと思えます。

## 高井戸中学校・総合的な学習「車椅子等福祉体験」

3月6日に浴風会より介護職員や生活相談員等15名のスタッフが赴き、高井戸中学校2年生のみなさんへ高齢者体験授業を実施いたしました。体育館で行われた授業には、108名の生徒の皆さんと5名の教師の方々が参加しました。授業の内容としては、加齢に伴う身体能力の低下を体験してもらおうと3つのプログラムを用意しました。

- ①ダンボールで関節を固定し歩いてみる事での麻痺体験
- ②ゴム手袋と視覚制限メガネを着用する中で細かな作業を行い、視野が狭くなる事や、皮膚感覚が衰え、指先の細かい作業がしづらいつといった、体の感覚が鈍る中での動作の体験
- ③車椅子を実際に操作して、ちょっとした段差をどのように感じるかの体験

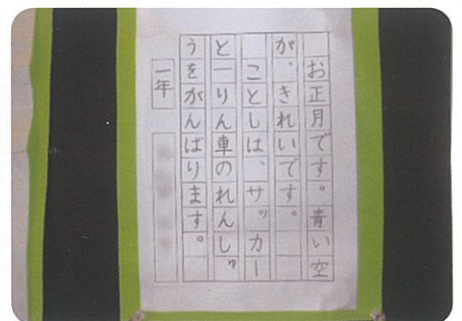


疑似体験とはいえ、それぞれの体験を通じて、自分たちが普段の日常生活で問題なく行えていることが、身体能力の低下のなかでどのような変化があるかといった事を考える様子が伺えました。こうした機会が高齢者理解につながり、地域共生社会への一助となることを願っています。



## 富士見ヶ丘小学校書初めの展示

3月5日～9日まで、南陽園ロビー、第二南陽園談話室、浴風会病院の外来待合にて富士見ヶ丘小学校1年生～6年生まで合計48名の書初めを展示していました。ご家族やご利用者からは「普段と景色が違って、よかった」「とても上手に書けている」などの感想をいただき、作品を楽しまれました。富士見ヶ丘小学校のみなさん、展示にご協力いただいた方々ありがとうございました。来年度も実現できればと考えています。



# 平成31年度 事業計画概要

## 1 地域との協働と社会貢献

### 地域との連携体制の強化

- ・緊急シヨートステイの積極的受け入れ
- ・生活困窮者、障がい者、若者の就労支援団体と協働し、就労を支援
- ・小・中・高校生の体験学習、大学生のインターンシップ、及び就労訓練希望の小・中・高校生の受け入れ
- ・小中学校等の福祉教育への講師派遣
- ・地域住民・団体への施設開放、車椅子の無料貸出し
- ・近隣住宅介護支援事業所ケアマネジャーとの懇親会開催
- ・利用者作品展等施設行事への地域住民参加呼び掛けと、ワークショップ開催

## 2 ご利用者中心のサービスの提供

### リスクマネジメントの徹底

- ・「中野・杉並医療と介護の感染予防ネットワーク」による感染症予防研修実施
- ・身体拘束廃止委員会を中心とした身体拘束・不適切なケア防止の徹底
- ・事故防止のための見守り機器の充実

### 看取り介護の推進

- ・配置医及び浴風会病院と協働し、本人及びご家族の意向に沿って対応

### ケアマネジメント体制の充実

- ・見直した新アセスメントシートを用いての

施設サービス計画の立案及びマネジメントの展開

### サービスマナーの徹底

- ・「虐待の芽チエックリスト」による年2回自主点検の継続

## 3 専門職の連携を活かした職場づくり

### 研修体制の充実

- ・キャリアパス研修への対象者全員参加
- ・中途採用職員を対象とした3特養合同研修会の定期開催
- ・外部研修への積極的参加と伝達研修の充実

### 専門性の向上

- ・委員会活動等、専門性を生かした多職種連携の推進

- ・東社協専門部会への参画
- ・会内外での実践、研究発表

## 4 安定的経営基盤の確保

- ・目標利用率、要介護度の確保
- ・機器・設備の更新・改修
- ・空調設備更新当（南陽園）
- ・パソコン更新等（第二南陽園）
- ・食器洗浄機更新等（第三南陽園）
- ・技能実習生等外国人介護士の受入れ

## 各施設事業計画（抜粋）

### 南陽園

- ・10月に予定される完全週休二日制導入、及び年次有給休暇の計画取得に向けて、各職種が業務改善を図り、効果を検証しながら更なる改善に結び付けていきます。
- ・技能実習生を受け入れ、外国人介護士が働きやすい職場づくりに努めます。

### 第二南陽園

- ・利用者中心のサービス提供のために、サービスマナーの一層の向上を目指すと共に、ケアマネジメント体制の充実に努めます。
- ・ご利用者の暮らしを支えるために、リスクマネジメントに引き続き取り組み、ご家族との連携強化を図ります。

### 第三南陽園

- ・人材定着の方策を細部にわたり検討し、契約や登用での職員の確保・定着を進めます。
- ・散歩ボランティアを充実すると共に、地域と繋がる新しいボランティアの方々の活躍の場を創出します。

## 浴風会職員実践・研究発表会

2月27日に浴風会コミュニティホールで第15回職員実践・研究発表会が開催されました。特養三施設の発表内容は以下の通りです。特養三施設は4題発表し、最優秀賞、優秀賞を得ました。

### 南陽園

優秀賞

#### 生活の場からの旅立ち

～あるご利用者の物語～

発表者：井上裕賀・弦巻茂樹



今回は、園でお孫さんが結婚式を挙げられた後、最期を迎えられたご利用者の、南陽園で生活を始められてから看取るまでの実践を通して学んだことを発表しました。ご家族より実名公表の承諾をいただき、発表会直前にいただいた「南陽園で最期の時間を過ごせて良かった」とのメールを司会者が読み上げ、審査員の方をはじめ、会場全体が温かい雰囲気になりました。

#### トイレ用リフト導入に向けた取り組み

～ご利用者と職員の負担軽減を目指して～

発表者：山下ジョーセフカズ・高井知貴



南陽園では、ご利用者にとっても安全・安心で、職員の腰痛が予防できる福祉用具等の導入を継続的に進めています。平成30年度は、浴室リフトに続くトイレリフトの導入を南陽園全体目標とし、機能訓練委員会を中心に取り組み、導入しました。これからリフト使用を定着させるために機能訓練委員が中心となり、マニュアル作成や定期的な研修を行っていきます。

### 第二南陽園

優秀賞

#### 臀部圧測定からの車椅子座位の取り組み

発表者：明石たかね・吉田真麻



臀部の皮膚トラブルが起こる原因の一つにお尻にかかる圧の強さがあります。圧を測定できる「ソフトビジョン」を使用し、圧を数値として表し、ご利用者にとって適正な姿勢を誰もが理解できるような取り組みを行いました。圧が数値として表されるので、誰もが適正な姿勢を理解できるようになり、取り組み後座る姿勢が原因となる皮膚トラブルが起きたご利用者は1人も出ていません。

### 第三南陽園

最優秀賞

#### 人生輝き続けたい

～キラリ・ホットなあなたを応援します～

発表者：山内美知代・寺川直哉



キラリ・ホットとは、その人が生活の中でキラリと輝く、ほっとする場面を関わりの中で見つけ出し、それを応援することです。ご利用者が安心して過ごせる環境を提供し、生活のなかで役割ややりがいを持つことにより、BPSDの緩和を目指しました。ご利用者へのアプローチを続け、関わりの中でご利用者の輝いた表情が見られるようになり、「輝き続けること」の応援をすることが出来ました。

# 南陽の四季

## 南陽園



### ひなまつり

雛人形をバックに写真撮影をしました。皆さん、とっても素敵な笑顔です。



### お花見

満開の桜を目にすると、『綺麗だね』と喜んでくださいました。

## 第二南陽園



### ひなまつり

お雛様を見て、自然に笑顔がこぼれます。

### お花見

お花見にいきました。桜の他にもたくさんのお花たちが咲いていました。

## 第三南陽園



### ひなまつり

お雛様と一緒に記念撮影をしました。

### お花見

園庭へお花見に行きました。満開の桜を見て、みなさん笑顔になりました。

## お知らせ

### ボランティア募集!

傾聴や縫い物、クラブ活動、レクリエーションなどをしてくださるボランティアの方を探しています。

\* お問い合わせは: 各施設のボランティア担当まで

### 職員募集!

#### あなたのお力をお待ちしております

現在、契約職員を随時募集しております。より良い施設づくりのために皆様のお力をお貸しください! お待ちしております。

◎介護福祉士の方: 時給 1,400円

◎介護職員基礎研修・実務者研修の方:  
時給 1,300円

◎ヘルパー 2級・初任者研修の方: 時給 1,200円

◎資格のない方: 時給 1,100円

\* お問い合わせは: 各施設の採用担当まで

### ご意見をお寄せください!

内容に関するご意見ご感想をお寄せください。今後、日常生活の様子やご利用者のお声などを引き続き紹介していきます。皆様のお声をお待ちしています。

\* 編集担当: 佐野(南陽園)、松村(第二南陽園)、  
熊本(第三南陽園)

#### 〈各施設の連絡先〉

##### 南陽園

TEL:03-3334-2159 / FAX:03-3334-1745

##### 第二南陽園

TEL:03-3334-2197 / FAX:03-3334-1748

##### 第三南陽園

TEL:03-3334-2193 / FAX:03-3334-2198

ホームページ: <http://www.yokufuukai.or.jp>

## 新人職員紹介

今年度は、ケアワーカー、看護師計8名の新人職員が三特養に配属となりました。

先輩たちより日々学びながら、ご利用者が穏やかに楽しく過ごせるように、努力してまいります。

よろしく願いいたします。



## 編集後記

- 暖かい日が続き、桜の開花が早く、あっという間に満開になりました。園庭では、桜を楽しむご利用者・ご家族の姿が多く、春のひと時が感じられました。(佐野)
- 桜やたんぽぽ、すみれなどの花が咲き、お散歩の楽しい季節となりました。日差しが強くなるまでの短い間ですが、ご利用者に園庭での散歩を楽しんでいただければと思います。(佐藤)
- 暖かく過ごしやすい季節になってきました。来月には元号が「令和」に変わり、新しい時代を迎えます。気分一新して、ご利用者の笑顔が今まで以上に引き出せるように頑張りたいと思います。(谷口)